

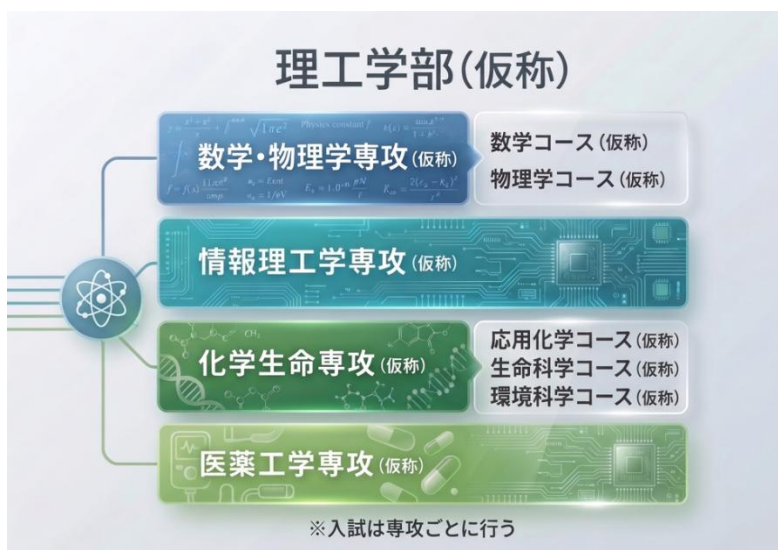
## PRESS RELEASE

### 日本女子大学「理工学部（仮称）」の2029年4月開設を構想中

日本女子大学（東京都文京区、学長：篠原聡子）は、2029年4月に「理工学部（仮称）」の開設を予定（構想中）し、準備を進めてまいります。

これは、従来の「理学部」を、工学領域を含む「理工学部（仮称）」へと発展させるものです。「理学部」は、1948年に前身の家政学部家政理学科を開設以来、78年に渡り理系人材育成を担い、私立女子大学唯一の「理学部」として、科学技術の基本となる自然科学に根差した教育と研究を積み重ねてきました。一方で、現代社会が抱える課題はますます複雑かつ細分化しており、社会実装へとつなぐ工学的視点を含む総合力を持つ理系女性人材の育成は急務となっています。こうした時代の要請を踏まえ、私立女子大学唯一の「理学部」は、これまでの基盤を固めつつ、新たな産業分野を創生・牽引できる確かな力を身につけられる「理工学部（仮称）」へと進化します。

開設する「理工学部（仮称）」は、1学部1学科4専攻制を採用し、「数学・物理学専攻（仮称）」「情報理工学専攻（仮称）」「化学生命専攻（仮称）」、さらに医療・健康分野に対する社会的要請の高まりを背景に「医薬工学専攻（仮称）」の4専攻の新設を構想します。4専攻へ広がった領域が発展することで、数学、物理学、情報、化学、生物学等の自然科学の学びを深化させるとともに、既存の知識と未知の学問領域への挑戦を通じて、現代文明が抱える問題に対処することのできる人材の養成を目指してまいります。



## PRESS RELEASE

### ■今後の予定

「理工学部（仮称）」および「理工学科（仮称）」の情報につきましては、詳細が決まり次第リリースおよび本学ホームページ等で発信してまいります。

※上記記載内容については構想段階のものであり、今後文部科学省への相談結果により名称も含め変更することもあります。

### ■日本女子大学学長 篠原 聡子からのメッセージ

現代の社会は、大規模な気候変動、パンデミックへの懸念、食料の需給問題など、予測困難な課題に直面しています。こうした地球規模の課題に対処し、解決していくためには、自然科学に対する深い理解と、それらの知見に基づき、柔軟に現実を分析し創造的な解決を図っていく英知が必要です。そうした英知をもつ、持続可能で豊かな社会の担い手の育成を目指して、私立女子大学唯一の理学部を有する本学は、その実績を基盤としつつ、さらに発展的かつ実践的に現実の諸課題に応用できる体制を強化するために新学部として「理工学部（仮称）」の開設を構想いたします。

日本女子大学は、日本初の組織的な女子高等教育機関として創立し、2021年に120周年を迎えました。私立女子大学唯一の理学部を有し、文理融合の教育環境をもつ女子総合大学です。「私が動く、世界がひらく。」のタグラインのもと、自ら学び、自ら行動し、新しい価値を創造できる人材を育てています。2024年度は「建築デザイン学部」を開設し、昨年度には「食科学部」を開設、さらに今年度には文学部2学科の名称変更をしました。2027年度には「経済学部（仮称）」の開設（構想中）、2028年度には「ファッションデザイン学部（仮称）」および「人間科学部（仮称）」の開設（構想中）と、継続して大学改革を進めていきます。詳しくは、<https://www.jwu.ac.jp>をご覧ください。



学校法人 | 日本女子大学 法人企画部 広報課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1 <https://www.jwu.ac.jp/>

Phone. 03-5981-3163 e-mail. n-pr@atlas.jwu.ac.jp

Facebook. @Official.JWU Instagram. @japan\_womens\_university X. @JWU\_official